



2025 年 10 月 6 日

各 位

会社名 株式会社 学 情
代表者名 代表取締役社長 中井 大志
(コード番号 2301 東証プライム市場)
問合せ先 取締役 乾 真一朗
(TEL. 03-6775-4510)

2025 年 10 月期第 3 四半期決算に関するFAQ

2025 年 9 月 8 日の 2025 年 10 月期第 3 四半期決算発表後に投資家様との I R ミーティングにおいて、いただいた質問とその回答について開示いたします。

Q : 2025 年 10 月期第 3 四半期の決算をどのように評価していますか

A : 第 3 四半期は厳しい市況が続きました。主な要因としては、米国政権による関税政策が景気減速への懸念を招いたことが挙げられます。その影響は企業活動にも波及し、通期業績予想の開示を保留する企業が増加したことからも、採用活動において慎重な姿勢が広がったと見られます。

新卒採用マーケットにおける季節性的変化については、学年が変わる 4 月以降、新 3 年生以下を対象としたインターンシップやオープン・カンパニーへの集客・広報の拡大が期待されていました。実際に一定の動きは見られたものの、関税政策の影響により企業は小規模な分割発注など慎重な発注姿勢となり、売上予想には達しませんでした。

厳しい環境下ではありましたが、第 3 四半期においても成長投資は計画通りに実施しました。具体的には求職者向けプロモーションや販売促進のための TVCM、システム開発への投資強化や人的投資として教育研修の充実です。これらの施策を通じて将来の成長基盤を整えた一方で、営業利益は前年同期比で 33.9%減となりました。

Q : 米国の関税政策が影響したとのことだが具体的に説明してください。また、その影響はいつまで続くと想定していますか

A : 5 月、6 月にかけて、米国政権による関税政策が景気減速への懸念を招いたことから、企業の採用活動において慎重な姿勢が広がりました。

この時期には、新 3 年生を対象としたインターンシップやオープン・カンパニーへの集客・広報の拡大を期待していました。実際に一定の動きは見られたものの、企業からの慎重な発注姿勢により、売上予想には届きませんでした。

しかし、足下での受注活動は、米国関税政策に一定の進展が見られた 7 月下旬より、回復の兆しが見えています。今後も一部景気の不透明感が残るものの、労働市場における底堅い若手人材の採用ニーズにより、回復していくものと想定しています。

Q：営業利益は減益となり、売上高営業利益率が大きく下がった要因は何ですか

A：米国政権による関税政策の影響により、当第3四半期累計売上高はほぼ横ばいで推移しました。一方で、成長に向けた投資は計画通り積極的に推進しました。具体的な取り組みは以下の通りです。

求職者向けプロモーションを積極展開しました。その結果、登録会員数は着実に増加し、「R e 就活」は260万人、「R e 就活30」は15,000人を突破し、「R e 就活キャンパス」は60万人に到達しました。

販売促進では、ブランドの強化・定着を図るため、TVCMを積極的に活用しました。

事業開発・システム投資では、「R e 就活30」のローンチ、「R e 就活キャンパス」の通年採用型へのリニューアル、「R e 就活ユース」のローンチ、生成AIの導入など、サービスの拡充と技術基盤の強化を進めました。

人的投資としては、採用教育費（研修費）を民間平均の4倍以上に拡充し、階層別研修・DX研修など教育研修の充実を図りました。

これらの成長投資を継続した結果、営業利益は前年同期比で減少しました。ただし、これらの施策は第4四半期以降の受注・売上の拡大につながると見込んでいます。

Q：第4四半期および来期の見通しはどうか

A：7月後半以降、米国政権による関税政策に一定の進展が見られたことから、企業の採用活動における慎重姿勢にも緩和の兆しが見られます。今後も一部景気の不透明感が残るものの、労働市場における底堅い若手人材の採用ニーズにより、回復していくものと想定しています。

しかしながら、今年は予算をある程度温存しながら採用メディアへの発注を行う企業が増加すると見込まれており、既存取引先からの受注額は前年を下回る可能性が高いと予想されます。

来期に向けては、新卒採用の難易度は高止まりすることが想定され、一昨年からの新卒採用人数が目標に達していない企業の動きも含めて、企業の第二新卒採用への注力度が一層強まると見込まれます。

こうした市場環境を踏まえ、「R e 就活」を中心に「R e 就活シリーズ」全体で若手採用領域での売上拡大を図ってまいります。

■株式会社学情とは

東証プライム上場・経団連加盟企業。2004年から、「20代通年採用」を提唱。会員数260万人の「20代向け転職サイト6年連続No.1・20代専門転職サイト〈R e 就活〉」（2019年～2024年 東京商工リサーチ調査 20代向け転職サイト第1位）や「30代向けダイレクトリクルーティングサービス〈R e 就活30〉」、会員数60万人の「スカウト型就職サイト〈R e 就活キャンパス〉」（2025年3月1日より、あさがくナビからブランドリニューアル）」を軸に、20代・30代の採用をトータルにサポートする大手就職・転職情報会社です。

また日本で初めて「合同企業セミナー」を開催し（自社調べ）、「転職博」や「就職博」を運営。2019年には外国人材の就職・採用支援サービス「Japan Jobs」を立ち上げるなど、若手人材の採用に関する多様なサービスを展開しています。

〔創業／1976年 資本金／15億円 加盟団体／一般社団法人 日本経済団体連合会、公益社団法人 全国求人情報協会、一般社団法人 日本人材紹介事業協会、日本就職情報出版懇話会、公益財団法人 森林文化協会〕

<https://company.gakujo.ne.jp>